



文芸、併設校、講演会 2026年2月13日／No.73

### ■ 特別授業で中学1年生が五七五七七で表現する「小さな悲しさ」 ■

## 現代短歌をけん引する木下龍也氏による特別授業

【日時】2月19日(木)13:05～14:55 【場所】関西大学第一中学校

このたび関西大学第一中学校では、2月19日(木)の13時5分から歌人の木下龍也氏を招き、中学1年生を対象とした特別授業「中学生のための短歌教室／関西大学第一中学校編」(講演形式)を実施します。現代短歌を代表する歌人から、「短歌」や「言葉」について直接学ぶ貴重な機会です。

#### 本件の ポイント

- ・現代短歌を代表する歌人・木下龍也氏が関西大学第一中学校で特別授業を実施
- ・中学1年生が「ひとに言うほどでもない小さな悲しさ」をテーマに詠んだ短歌をもとに講演
- ・国語科での継続的な短歌創作の成果を発表する、1年間の学びの集大成

関西大学第一中学校では、国語の授業において短歌創作に力を入れており、「現代学生百人一首」などの全国規模の大会で、生徒や学校が入賞する実績を重ねてきました。

木下氏は、「短歌」を限られた人のための表現ではなく、若い世代にとって身近な文化として親しんでもらうことを目的に、全国の学校へ歌集を寄贈する活動を行っています。本校に対しても、歌集31冊と教本を寄贈いただいたことをきっかけに、今回の特別授業の実施に至りました。

本特別授業では、事前課題として「『悲しい』という言葉を使わずに、『ひとに言うほどでもない小さな悲しさ』を短歌で表現する」ことが提示されています。

生徒が詠んだ短歌を題材として、木下氏が言葉の選び方や短歌づくりについて語ります。



< 木下さんが寄贈した図書 >

#### ■ 木下 龍也（きのした たつや）氏のプロフィール

1988年山口県生まれ。歌人。

歌集は『つむじ風、ここにあります』『きみを嫌いな奴はクズだよ』『オールアラウンドユー』『あなたのための短歌集』。その他、短歌の入門書『天才による凡人のための短歌教室』や谷川俊太郎との共著『これより先には入れません』など著書多数。近刊は『すごい短歌部』。2025年4月よりNHK Eテレ「NHK短歌」選者。



#### ■ 担当教員秋吉 和紀先生（国語科）コメント

「中学1年生の国語の授業では、鑑賞にとどまらず『書くこと』を通して、自分の内側にある思いを形にする実践を重ねてきました。生徒たちはもともと持っていた問題意識やエネルギーに、短歌という形を見つけ始めています。今回の特別授業が、本物の表現者と出会い、自分の言葉に自信を持つきっかけになればと願っています。」

< 木下龍也氏による特別授業「中学生のための短歌教室／関西大学第一中学校編」の概要 >

【日時】2月19日(火) 13:05～14:55 【場所】関西大学第一中学校 親和ホール

【登壇者】木下龍也氏（歌人） 【出席者】関西大学第一中学校1年生 約240人

※取材ご希望の方は、以下フォームよりお申込みください。

《申込期限》2月18日(水)正午まで 《申込フォーム》 <https://forms.office.com/r/NJXibKJqzt>



この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：伊地知、小林、明原

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

Tel.06-6368-1937 Fax.06-6368-1266